

押し活関連ビジネスの展示会「押し活 EXPO」に出展 エンタメ・イベント業界向けにキヤノン製プリンターを活用した 新たな体験型プリントソリューションを提案

キヤノンマーケティングジャパン株式会社（代表取締役社長：足立 正親、以下キヤノン MJ）は、2026年6月24日（水）から開催される「押し活 EXPO」に出展し、エンターテインメントおよびイベント業界における新たな体験価値の創出を目的とした体験型プリントソリューションを紹介します。

キヤノン MJ は、インクジェットプリンター「PIXUS（ピクサス）」、ミニフォトプリンター「SELPHY（セルフイー）」・「iNSPiC（インスピック）」など、多様なプリンティング製品を通じて、新たな価値創出を目指した共創活動に取り組んでいます。今回の出展では、すでに導入されているサービスに加え、エンターテインメントやイベント領域でのさらなる活用拡大を目的として、現在概念実証（以下 PoC）を実施中の体験型プリントソリューションも展示します。プリンティングの新たな活用シーンによる新たな体験価値を提案し、パートナー企業との共創機会の拡大を目指します。



押し活 EXPO
summer

会期 2026.6.24(水) - 26(金)
会場 東京ビッグサイト

業界最大 日本で唯一の“押し活”の専門展
"押し活市場"の最新製品が集結する展示会

業界最大 トレンドの押し活がテーマ!

● 出展概要

「押し活 EXPO」は、雑貨、美容、ファッションなど 12 の専門展で構成される総合展示会「ライフスタイル Week」内の専門展のひとつで、押し活に関連するサービスやソリューションが一堂に会する展示会です。キヤノン MJ は、イベント運営・体験型コンテンツ企画担当者が抱える「導入コスト」「設置スペース」「運用負荷」などの課題に対し、実用的かつ導入しやすいプリントソリューションを提案します。

名称：押し活 EXPO

開催日時：2026年6月24日（水）～26日（金）

会場：東京ビッグサイト 〒135-0063 東京都江東区有明 3-11-1

出展場所：東 7 ホール L36-46

イベントページ：<https://www.lifestyle-expo.jp/hub/ja-jp/lp/fave.html>

来場登録：<https://www.lifestyle-expo.jp/summer/ja-jp/register.html>

※6月19日（金）まで来場登録は無料です。6月20日（土）以降は入場料 5,000 円（税込）がかかります。

● 主な展示コンテンツ

■セルフフォトプリント for PIXUS・SELPHY (PoC 実施中)

フォトブースのようなセルフ撮影 & プリントサービスを、手軽に提供できる Android アプリです。直感的な操作性で、来場者自身で撮影からプリントまでセルフで楽しむことができます。オリジナルフレーム機能を備えており、季節イベントやキャンペーンに合わせたデザインに切り替えることで、より特別感のある1枚を演出できます。また、プリントの待ち時間には任意の動画を再生でき、施設やイベントの訴求、ブランドメッセージの発信にも活用可能です。一般に流通している機器で構成できるため、導入から設置までスムーズに行えます。

本ソリューションは現在 PoC に協力いただける法人のお客さまを募集しています。詳細は、下記ページの「CONTACT」よりお問い合わせください。

●PoC 募集ページ：<https://personal.canon.jp/product/printer/miniphotoprinter/business/poc>

■ランダムプリント for SELPHY (PoC 実施中)

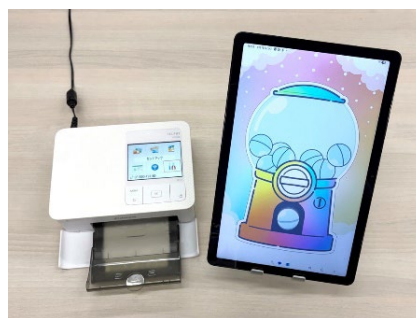
ミニフォトプリンター「SELPHY CP1500」専用の Android アプリです。アプリ上で START ボタンをタップすると、ランダム演出が再生され、その場で当たった1枚が「SELPHY CP1500」から高画質でプリントされます。どの写真がプリントされるかわからない演出により、ワクワクするエンタメ体験を創出します。また、印刷物やブラインドパッケージの事前準備が不要なため、在庫管理に伴う課題の解決にも寄与します。

本ソリューションは PoC に協力いただける法人のお客さまを募集しています。詳細は、下記ページの「CONTACT」よりお問い合わせください。

●PoC 募集ページ：<https://personal.canon.jp/product/printer/miniphotoprinter/business/poc>



セルフフォトプリントイメージ



ランダムプリント使用イメージ

■協業事例：メッセージ from the SKY (株式会社 MIHATSU)

株式会社 MIHATSU は、名古屋駅前の展望台「スカイプロムナード」において、お客さまのスマートフォンから簡単に写真を印刷できる「セルフプリント」と、プリントに使用した写真データと任意のメッセージが1年後にメールで届く「デジタルタイムカプセル」を組み合わせた、セルフ式の有料サービスを展開しています。その場でフォトプリントを楽しめるだけでなく、「デジタルタイムカプセル」の仕掛けによって思い出を振り返るきっかけを提供します。本サービスは、株式会社 MIHATSU が「SELPHY CP1500」のソフトウェア開発キット (SDK) を用いて開発した、観光施設における満足度の向上や再来訪の促進を目指すソリューションです。



展望台で有償セルフプリントサービスを展開



オリジナルフレーム付プリント

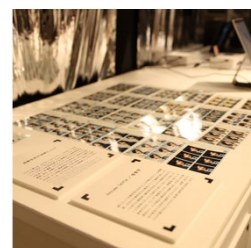
・株式会社 MIHATSU

愛知県名古屋市に拠点を置くクリエイティブ&マーケティングカンパニーで、施設プロモーションや観光分野のクリエイティブ制作、体験価値を高めるサービス開発を手がけています。名古屋駅ミッドランドスクエアの展望台施設「スカイプロムナード」では、キヤノン MJ の SELPHY SDK を活用したフォトプリント+ デジタルタイムカプセルサービスを企画・開発するなど、顧客体験向上に寄与するソリューション提供を行っています。

●MIHATSU ホームページ：<https://www.mihatsu.com/>

■協業事例：SELPHY×セルフイー展（株式会社 HYTEK・株式会社博報堂アイ・スタジオ）

株式会社 HYTEK と株式会社博報堂アイ・スタジオは、自撮り（セルフイー）をテーマにしたコンテンツ体験の開発を行っています。これまで制作してきたセルフイープロダクトを集めたセルフイー展を実施し、SELPHY シリーズを含めたキヤノン製プリンターとコラボレーションを実施しています。今回は、セルフイー展でも展示したプロダクトを推し活 EXPO に合わせてアップデートしています。既存の体験コンテンツとのコラボレーションだけでなく、自撮り・プリント体験など新しいコンテンツ開発に興味がある方はぜひお問い合わせください。



・株式会社 HYTEK

非言語の越境コンテンツが集積するテックエンターテインメントレーベル。“HY”は人々を熱狂させるという俗語“HYPE”に、“TEK”は“TECHNOLOGY”の略語として 1990 年代に米国の音楽プロデューサーが使用した俗称に由来。世界に認知されていない「ハイテク」な技術を、クリエイティブと PR の力で「言語の壁を超えた」エンターテインメントコンテンツへと昇華し、その魅力を世界中へと発信する。設立後間もなく文化庁メディア芸術祭, ADAA Asia Digital Art Award, The Webby Awards, ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS, ADFEST などを受賞し、イノベーション・デザイン・アート・広告の領域を超え国内外での評価を得ている。

●HYTEK ホームページ：<https://hytek.co.jp/>

・株式会社博報堂アイ・スタジオ

博報堂アイ・スタジオは、オウンドメディアを中心に、データを起点としたマルチタッチポイントでの顧客体験（CX）設計と UI デザイン、企画制作、テック活用、システム開発、PDCA マネジメント運用までをクロスボーダーで提供することで、クライアント企業の「ブランド創造」と「顧客創造」に貢献するデジタル領域のスペシャリスト集団です。また、蓄積したノウハウからイノベーションを吹き込み最適なクリエイティブを提供する研究開発と新たなビジネスを生む自社事業にも積極的に取り組んでいます。

●博報堂アイ・スタジオ ホームページ：<https://www.i-studio.co.jp/>

■iNSPiC カスタマイズ（名入れ）サービス

ミニフォトプリンター「iNSPiC PV-223」は前面のプレート部分がマグネット固定式になっており、簡単に着せ替えを楽しむことができます。オリジナルデザインのプレートを制作することで、特別な iNSPiC にカスタマイズすることが可能です。記念品やノベルティとして幅広く活用いただけます。本サービスは 50 個以上から有償にて承ります。



前面プレートを着せ替え可能



サンプル（横浜キヤノンイーグルスデザイン）

●iNSPiC カスタマイズ（名入れ） サービスページ：

<https://personal.canon.jp/product/printer/miniphotoprinter/name>

● インクジェットプリンター「PIXUS」について



「PIXUS」は、家庭・ビジネス向けインクジェットプリンターシリーズです。写真印刷に強い染料インクと、文字をくっきり印刷できる顔料インクを組み合わせたハイブリッドインクシステムを採用し、文書も写真も高画質でプリントできます。印刷用途や使用頻度に応じて選べる幅広いラインアップを揃えており、低ランニングコストモデルから高画質モデル、大容量タンク搭載機まで、さまざまなニーズに対応しています。スマートフォンとのスムーズな連携に加え、光沢紙やマット紙、シール紙、OHP フィルム用紙など多彩な用紙が利用可能です。本体デザインはコンパクトで置き場所を選ばず、イベントや店舗などの業務利用や、家庭での文書印刷・写真印刷・はがき作成など幅広く活用できます。

●PIXUS ホームページ：<https://personal.canon.jp/product/printer/pixus>

● ミニフォトプリンター「SELPHY CP1500」について

「SELPHY CP1500」は、コンパクトな昇華型熱転写方式のミニフォトプリンターです。スマートフォンやデジタルカメラで撮影した写真を、Wi-Fi 接続で簡単に高画質プリントできます。なめらかな階調と鮮やかな色再現に加え、オーバーコート仕上げにより写真を水や汚れ、色あせなどから守ります。



本体は約 182.2×57.6×133mm、重量約 850g と持ち運びやすいサイズで、イベントや店舗などのビジネスシーンにも最適です。専用アプリ「SELPHY Photo Layout」を使えば、レイアウトやスタンプ編集も簡単にでき、証明写真やオリジナルシールの作成も可能です。Wi-Fi 接続に加え、SD カードや USB メモリーからの直接印刷にも対応し、幅広い用途で活用できます。

●SELPHY CP1500 ブランディングページ：

<https://personal.canon.jp/product/printer/miniphotoprinter/branding/cp1500>

●活用事例紹介ページ：<https://personal.canon.jp/product/printer/miniphotoprinter/business/case>

● 法人顧客さま向け SELPHY CP1500 無料モニターキャンペーンを実施中

購入前に使い勝手を確認したい方や、ビジネスやサービスでの活用を検討されている方を対象に、「SELPHY CP1500」を家電レンタルサービス「レンティオ」*を通じて貸し出し、実際にお試しいただける機会を提供します。期間は14泊15日で、延長も可能です。なお、配送手数料（480円）や延長の場合の費用についてはお客さまのご負担となります。

■期間

2026年6月1日（月）～2026年8月31日（月）

■参加方法

1. [問い合わせフォーム](#)から「お問い合わせ内容の選択」欄から「SELPHY モニター申込」を選択
2. 担当者より返信メールでレンティオのクーポンコードを送付
3. レンティオの専用ページで「ワンタイムプラン」を選択し、必要事項を入力してカートに追加
4. カート画面でクーポンコードを入力し、レンタル予約を完了

■参加条件

- ビジネス用途で使用をご検討されている方
- ご使用の際の具体的な場面、用途、業種をお伝えいただける方
- 使用後のアンケートにご協力いただける方
- レンティオに会員登録されている方

※レンティオ・・・全国往復送料無料で気軽に試せるうえ、気に入ればそのまま購入も可能です。カメラやキッチン家電、美容家電など幅広い製品を短期間だけ試せるサービスとして多くの方に利用されています。

レンティオホームページ：<https://www.rentio.jp/>

● PIXUS・SELPHY ソフトウェア開発キット（SDK）について

PIXUS および SELPHY（CP シリーズ）を対象とした開発者向けのソフトウェア開発キット（以下、SDK^{※1}）を提供しています^{※2}。

本 SDK にはプリンターと通信するためのライブラリと、ライブラリの使い方を示すサンプルアプリおよび開発者向けのガイド文書が含まれています。サンプルアプリをベースにカスタマイズをすることで導入企業さま側でのソリューション開発が可能です。SELPHY の SDK については動画で詳しくご紹介していますので、下記リンクからご覧ください。

●PIXUS ソフトウェア開発キット紹介ページ：<https://personal.canon.jp/product/printer/pixus/business>

●SELPHY ソフトウェア開発キット紹介ページ：

<https://personal.canon.jp/product/printer/miniphotosprinter/business/selphy#anc-sdk>

※1 Software Development Kit の略称であり、ソフトウェア開発に必要なプログラムなどをまとめてパッケージ化したものです。

※2 SDK の提供には契約が必要です。なお、SELPHY の SDK は Android 版での提供です。

- ichikara Lab について

ichikara Lab は、若年層マーケティングの強化と新たな顧客層へのリーチをめざし 2020 年 4 月に設立されたキヤノン MJ 初の企業内起業です。若年層マーケティング活動を軸に、ミニフォトプリンター「iNSPiC」「SELPHY」ブランドのマーケティングプランニング、若年層のライフスタイルや購買行動、トレンド分析のほか、若年層向け商品・サービスの企画開発に挑戦しています。

- ichikara Lab WEB ページ：<https://corporate.canon.jp/profile/business/new-value-creation/ichikaralab>

- オープンイノベーションページ：<https://corporate.canon.jp/profile/business/new-value-creation/ichikaralab/open-innovation>

- X（旧 Twitter） アカウント：ichikara Lab／イチカララボ【公式】（@ichikaraLab）<https://x.com/ichikaraLab>

ichikara  *Lab*